

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2025年 7 月 30 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 003-0026
	札幌市白石本通8丁目南1番10号
	社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院
	理事長 野中 雅

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第 1 3 条第 4 項 の規定により、環境保全行動
第 2 3 条第 3 項 自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報 告 期 間		2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日						
事業 の 規 模	従業員数	342		人	原油換算した	728.9		k l
	使用床面積	8798.53		m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数		11		台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O		HFC	
		非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆		NF ₃	
報告書の担当部署		担当部署名						
		担当者氏名						
		電話/FAX						
		電子メールアドレス						
計画書提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項		
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				<input type="checkbox"/> 第 1 項 <input checked="" type="checkbox"/> 第 2 項		
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日						
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり						
備 考								

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 ☐ のある欄には、該当する ☐ 内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】
2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日
【報告期間】
2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	2000	3	1620	19	○	1620	19	○	1630	19	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
自動車使用に伴う二酸化炭素の削減	18	3	16.7	7	○	18.8	▲ 4	×	17.4	3	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
紙使用量削減	7000	5	3791	46	○	6563	6	○	6528	7	○
	kg	%	kg	%		kg	%		kg	%	
一般廃棄物削減	700	3	603.7	14	○	656.39	6	○	451	36	○
	m	%	m	%		m	%		m	%	
産業廃棄物削減	4000	3	4473	▲ 12	×	3946	1	△	5867	▲ 47	×
	kg	%	kg	%		kg	%		kg	%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
自動車使用に伴う二酸化炭素の削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
紙使用量削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
一般廃棄物削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
産業廃棄物削減	×	病院の職員人数の増加や設備等の整備に伴い、産業廃棄物の増加しており、削減できなかった。